

表 普通畑、施設土壌の基本的な改良目標

土 壌 の 性 質		土 壌 の 種 類		備 考
		褐色森林土、グライ土、黄色土、褐色低地土、赤色土、岩屑土、灰色低地土	多湿黒ボク土、黒ボク土、泥炭土	
作 土 の 厚 さ		25cm以上		
主 要 根 群 域 の 最 大 ち 密 度		山中式硬度計で20mm以下		
主 要 根 群 域 の 粗 孔 び き 率		10%以上		
主 要 根 群 域 の 三 相 分 布		固相40～50% 液相25～30% 気相25～30%		
pH		6.0～6.5(作物により好適範囲異なる)		
陽イオン交換容量 (CEC)		乾土100g当たり20me以上		
塩 基 状 態	塩 基 飽 和 度	カルシウム(石灰)、マグネシウム(苦土)及びカリウム(カリ)イオンが陽イオン交換容量の70～90%を飽和すること	同左イオンが陽イオン交換容量の60～90%を飽和すること	
	塩 基 組 成 (当量比%)	カルシウム、マグネシウム及びカリウム含有量の当量比が73:22:5であること		
可給態リン酸含有量	野 菜 花 き	乾土100g当り30～75mg	乾土100g当り30～100mg	トルオーグ法
	そ の 他 畑 作 物	乾土100g当り10～30mg		
可給態ケイ酸含有量		-		
可給態窒素含有量		-		
NO ₃ -N 含 量 (乾土100g当り)		作付前 { 砂質土 2mg 壤、粘質土 5mg	作付前 7mg	
		作付中 { 砂質土 2～10mg 壤、粘質土 5～20mg	作付中 7～30mg	
腐 植 含 量 (乾土100g当り)		砂質土 2～4g 壤、粘質土 3～5g	5～10g	
電 気 伝 導 度		作付前 { 砂質土 0.2mS/cm以下 壤、粘質土 0.3 "	作付前 0.5mS/cm以下	
		作付中 { 砂質土 0.3～0.6mS/cm 壤、粘質土 0.5 "	作付中 0.7～1.5mS	

